



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月26日

上場会社名 石原薬品株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹森 華爾
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 浅野 真司 (TEL) 078-681-4801
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (法人・個人向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
25年3月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,981	1.7	385	0.7	414	3.3	99	△60.1
	7,844	7.9	382	△32.5	401	△30.6	249	93.2
1株当たり 四半期純利益			潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
25年3月期第2四半期	円 銭		円 銭					
24年3月期第2四半期	13.35		—					
	33.49		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第2四半期	百万円	百万円	%
24年3月期	17,004	13,377	78.7
	17,122	13,458	78.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,377百万円 24年3月期 13,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

	25年3月期 2Q	24年3月期	7,460,440株
② 期末自己株式数	256株	24年3月期	256株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7,460,184株	24年3月期 2Q	7,460,249株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 繼続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に緩やかな回復を続けてきましたが、円高基調の継続、中国など海外経済の減速の影響を受け回復ペースは鈍くなっています。景気の先行きに不透明感が強まっています。

このような状況下、電子関連分野の金属表面処理剤及び機器等を中心に伸びを示しました。この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高7,981百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益385百万円（前年同四半期比0.7%増）、経常利益414百万円（前年同四半期比3.3%増）、四半期純利益は99百万円（前年同四半期比60.1%減）となりました。

セグメント別の売上高及び概要は、次のとおりであります。

(セグメント別の売上高)

(百万円未満切捨表示)

セグメント		前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減	平成24年3月期
金属表面処理剤 及び機器等	製品	1,930	1,842	△88	3,624
	商品	2,095	2,768	673	4,718
計		4,025	4,611	585	8,343
電子材料	製品	164	148	△15	332
	商品	550	268	△281	912
計		714	417	△296	1,244
電子関連分野計		4,739	5,028	288	9,587
自動車用化学製品等	製品	655	677	22	1,197
	商品	210	195	△14	404
計		865	873	7	1,601
工業薬品	製品	127	115	△11	238
	商品	2,112	1,964	△147	4,095
計		2,239	2,080	△159	4,333
総計		7,844	7,981	136	15,523
内訳	製品	2,876	2,783	△92	5,392
	商品	4,967	5,197	229	10,130

(セグメント別の業績の概要)

(電子関連分野)

電子関連分野が対応する電子部品業界は、デジタル家電、パソコン需要の減退を受けて電子部品、デバイスの生産が下振れの状況にある中、スマートフォン、タブレット関連の需要は堅調に推移しました。

電子関連分野の売上高は、5,028百万円（前年同四半期比6.1%増）となりました。

①金属表面処理剤及び機器等

このような状況の中、国内においては、当社のめっき液の大手ユーザーである半導体各企業は、長期化する円高や欧州での景気低迷により、生産の海外移管や工場閉鎖等を進めており、対応するめっき液の需要は厳しい状況が続きました。海外においては、主力となる日系半導体メーカーがシ

エアを落とす状況にあり、対応するめっき液需要も伸び悩んでおります。その一方で、スマートフォンの世界的な普及に牽引され、ウエハーバンプめっき液は、韓国、台湾のユーザーから引き続き強い需要があり伸びを示しました。

化成処理液自動管理装置等は、スマートフォン向け需要に対応したプリント基板、タッチパネル関係のユーザーの海外を中心とした設備投資による装置需要、試薬需要が好調に推移しました。

金属表面処理剤及び機器等の売上高は、4,611百万円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

②電子材料

電子材料のニッケル超微粉は、ユーザーのセラミックコンデンサの生産状況もあり低迷しました。一方、機能材料加工品は、半導体関連、液晶関連とともに市況の低迷が続き部品需要が低迷しました。

電子材料の売上高は、417百万円（前年同四半期比41.6%減）となりました。

(自動車用品分野)

自動車用品分野は、車体構造の変化による部品、ケミカル品の交換間隔の長期化や、交通事故補修の減少、車検点検の安価化等、市場規模の縮小傾向にありますが、エアコンフィルター交換時のエアコン洗浄の施工に取り組むカーディーラーの増加によるエアコン洗浄剤の伸びや、補修用コンパウンドの新規ユーザーへの販売、リピート受注が好調に推移しました。

自動車用品分野の売上高は、873百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

(工業薬品分野)

工業薬品分野は、対応する鉄鋼業界において、東アジアにおける慢性的な鉄鋼の供給過剩や海外経済の減速により鋼材需要が悪化し、中国、アジア諸国への輸出不調で電磁鋼板向けの特殊薬剤等の使用量が減り低迷しました。

工業薬品分野の売上高は、2,080百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

(2) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、平成24年7月27日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,992,662	2,613,881
受取手形及び売掛金	3,368,704	3,727,297
有価証券	110,023	208,437
商品及び製品	509,756	433,408
仕掛品	35,834	28,470
原材料及び貯蔵品	482,817	330,682
その他	158,019	123,355
貸倒引当金	△340	△373
流動資産合計	7,657,477	7,465,160
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,598,601	1,578,284
その他（純額）	1,756,841	1,747,654
有形固定資産合計	3,355,443	3,325,938
無形固定資産	43,943	42,318
投資その他の資産		
投資有価証券	4,764,899	4,836,011
その他	1,303,851	1,338,298
貸倒引当金	△3,216	△3,216
投資その他の資産合計	6,065,534	6,171,093
固定資産合計	9,464,921	9,539,351
資産合計	17,122,398	17,004,511
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,446,616	2,498,046
1年内返済予定の長期借入金	8,000	24,000
未払法人税等	117,654	149,509
賞与引当金	147,000	149,000
役員賞与引当金	22,600	10,800
その他	429,701	325,541
流動負債合計	3,171,572	3,156,896
固定負債		
長期借入金	—	20,000
退職給付引当金	32,438	148
役員退職慰労引当金	257,366	257,935
資産除去債務	38,512	38,512
その他	163,681	153,753
固定負債合計	491,998	470,349

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債合計	3,663,570	3,627,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,741,909	1,741,909
利益剰余金	10,469,763	10,457,468
自己株式	△259	△259
株主資本合計	13,658,694	13,646,399
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△199,866	△269,134
評価・換算差額等合計	△199,866	△269,134
純資産合計	13,458,827	13,377,264
負債純資産合計	17,122,398	17,004,511

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	7,844,784	7,981,783
売上原価	5,917,812	6,051,171
売上総利益	1,926,972	1,930,612
販売費及び一般管理費		
販売促進費	22,686	20,912
運賃及び荷造費	137,408	136,718
旅費及び交通費	77,504	68,268
報酬給与手当及び賞与	319,420	314,090
賞与引当金繰入額	76,153	78,419
役員賞与引当金繰入額	22,600	10,800
退職給付引当金繰入額	8,951	11,266
役員退職慰労引当金繰入額	11,988	11,161
福利厚生費	94,559	88,288
研究開発費	437,344	457,541
減価償却費	42,076	39,905
貸倒引当金繰入額	17	32
その他	293,768	307,955
販売費及び一般管理費合計	1,544,480	1,545,360
営業利益	382,491	385,251
営業外収益		
受取利息	1,111	702
有価証券利息	16,219	19,696
受取配当金	18,652	18,576
その他	13,240	14,301
営業外収益合計	49,223	53,276
営業外費用		
支払利息	1,187	1,232
売上割引	893	1,036
有価証券売却損	—	1,045
有価証券償還損	—	2,446
為替差損	18,069	8,054
コミットメントフィー	9,160	9,125
その他	1,020	1,026
営業外費用合計	30,331	23,967
経常利益	401,383	414,560
特別利益		
固定資産売却益	67	—
特別利益合計	67	—

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	811	854
投資有価証券売却損	—	3,781
投資有価証券評価損	14,492	168,755
その他	10	—
特別損失合計	15,314	173,391
税引前四半期純利益	386,136	241,169
法人税等	136,260	141,561
四半期純利益	249,876	99,608

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	386,136	241,169
減価償却費	151,659	166,580
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,825	32
賞与引当金の増減額（△は減少）	△2,482	2,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	—	△11,800
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△35,049	△32,289
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	11,988	568
受取利息及び受取配当金	△35,991	△39,169
支払利息	1,187	1,232
有価証券及び投資有価証券売却損益（△は益）	△1,012	7,273
為替差損益（△は益）	2,960	535
有価証券及び投資有価証券評価損益（△は益）	14,492	168,755
固定資産売却損益（△は益）	△67	—
固定資産除却損	323	438
売上債権の増減額（△は増加）	△172,504	△358,592
たな卸資産の増減額（△は増加）	37,824	235,846
仕入債務の増減額（△は減少）	82,846	51,429
その他の流動資産の増減額（△は増加）	24,876	38,963
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△10,832	△24,435
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△19,762	△31,483
その他の固定負債の増減額（△は減少）	—	△709
小計	434,768	416,346
利息及び配当金の受取額	35,323	38,235
利息の支払額	△1,187	△1,232
法人税等の支払額	△77,119	△109,633
営業活動によるキャッシュ・フロー	391,784	343,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
定期預金の払戻による収入	9,000	9,000
有価証券の取得による支出	△549,666	△658,851
有価証券の売却及び償還による収入	270,000	333,066
有形固定資産の取得による支出	△35,005	△171,391
有形固定資産の売却による収入	259	—
無形固定資産の取得による支出	△5,366	△11,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	△313,778	△502,543

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350,000	350,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△350,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△12,000	△14,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△25,165	△34,092
自己株式の取得による支出	△105	—
配当金の支払額	△149,170	△111,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,441	△109,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,960	△5,549
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△111,395	△274,357
現金及び現金同等物の期首残高	4,136,687	2,983,662
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,025,291	2,709,304

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。